令和５年 11 月 30 日

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

国立職業リハビリテーションセンター
中央障害者職業能力開発校　NEWS

第 43 回全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会）
職リハから４名が出場、パソコン操作競技で金賞獲得！

令和５年 11 月 17 日（金）から 19 日（日）にかけて、愛知県国際展示場を会場として開催された第 43 回全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会）に埼玉県代表として、国立職業リハビリテーションセンターの訓練生・修了生が４競技に出場し、日頃の職業訓練の成果を発揮しました。

オリエンテーション、競技委員が環境設定を確認中

閉会式後、金メダルを胸にした糸野さん

●パソコン操作　金賞

ＯＡシステム科視覚障害者情報アクセスコースの糸野海生さんが出場しました。１ 時間 30 分で表計算のデータの修正・加工、プレゼンテーション資料作成、インターネットからの情報収集などの課題に終始落ち着いた様子で取組み、見事に金賞を獲得しました！当センターとしては同競技での２年連続での金賞獲得となりました。

●表計算　努力賞

経理事務科の乙津裕治さんが出場しました。１時間 15 分で関数式による表の完成、データ処理、グラフ作成等の課題に取組み、競技終了後、「もう少し関数を考える時間が欲しかった。」と話していました。結果は銅賞に一歩及びませんでしたが努力賞を獲得しました。

競技開始を待つ乙津さん（緊張の時間です）

●電子機器組立

電子機器科の浅野壱哲さんが出場しました。４時間 30 分で省エネコントローラの組立の課題に取組み、企業からの参加者の中で、緊張する場面もあったと思いますが、最後まで諦めず調整、確認をしていました。競技後、「とても良い経験になった」と話していました。

細かな部品のはんだ付けに取り組む浅野さん

●ホームページ

ＯＡシステム科の竹内宥時さんが出場しました。４時間 30 分で事前に制作した観光農園のホームページにフォトコンテストのページを追加する課題で、独創性や芸術性などの難しさがある競技ですが、仕様を確認しながら最後まで諦めずに取組んでいました。

集中力を切らさず課題に取り組む竹内さん

出場した訓練生から、「良い経験になった」、「来年もぜひ挑戦したい！」、「これから就職活動をしっかりやります！」などの力強い声がありました。また、競技のほか、技能デモンストレーション「物流ワーク」に３名の訓練生が参加し、特別表彰を受けました。

これからも職業リハビリテーションセンターへの応援をよろしくお願いいたします。

●第 43 回全国アビリンピックの詳細は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のホームページでご覧いただけます。

https://www.jeed.go.jp/disability/activity/abilympics/index.html